

ループ作業を通し、英語でのコミュニケーションを磨いた。

小学3年から中学3年までの36人が6グループに分かれて参加。市内の小中学校に勤務する外国語指導助手(ALT)たちの説明を

岩国蓮根肉みそ



笠戸ひらめのコンフィ

聞きながら、じゃんけんで出た指の合計本数を英語で相手より先に言うゲームや折り紙やトランプなどを使った英会話を楽しんだ。サ

初日の24日は、自己紹介やグループ編成をした後、夕食の調理や片付けなどを通して交流を深めた。キャンプは市教委が米軍岩国基地のある市の特色を生かして英語教育に力を入



三島施設長(右)に寄付金を手渡す梅田副部長

県内19市町が自慢の食材を瓶詰めしたグルメ商品を開発し「やまぐるめぐり」の統一ブランドで売り出した。県が音頭を取る「オールやまぐる」県産品売り込み会議の一環。特設サイトや大都市圏での商談会でもPRする。

瓶詰めグルメ全員集合

県統一ブランド「やまぐるめぐり」

(6480円) はしやしやしやしと食感と青唐辛子のぴりりとした辛みが特長。酒のつまみやおにぎりの具材にお薦め。下松市の「笠戸ひらめのコンフィ」(10669円)は白身のオイル漬け。そのままでもだし茶漬でも楽しめる。ほかに車エビを使った山口市の「あいおえびのおかず味噌汁」(10377円)、周南市の「鹿野高原豚のゴロゴロそばろ」(6377円)、平生町の「手摘みブルーベリーバター」(6266円)などがある。(門脇正樹)

周南・山口

防長本社 ☎0833(0)22(0)451 FAX(0)22(0)22002
周南支局 ☎0833(4)21(3)571 FAX(27)122015
光・下松ステーション ☎0833(3)74(2)5000

平生町出身で県芸術文化振興奨励

名古屋市西区 中井

犬の悪性リンパ腫の抗体医薬を開発した山口大共同獣医学部教授

山口市吉敷下東 水野 拓也 さん(48)



世界で認められる薬を

引き締める。(門脇正樹)

あの人 一丁のヒト

発症した犬の8割が2年以内に死ぬ悪性リンパ腫の抗体医薬の臨床試験を始めた。犬の治療薬は市場規模が小さく、国内での開発はほぼない。「世界で認められる薬を日本で作り、売り出すのが目標」。山口大に着任した2005年からの目標だけに力が入る。研究や講義の傍らに山口大動物医療センターで獣医師として働き、救えない命をやるせない思いで見送ってきた。犬の抗体医薬はがん治療の分野では前例がない。一から取りかかり、何度も失敗を繰り返して、腫瘍細胞を狙い撃ちする新薬にたどり着いた。これまでにマウスや健康な犬で効果と安全性を確認している。

「20歳で受動的に始めた歌だったけど人生を変えてくれた」。平生小中校、柳井高で打ち込んできたトランプで名古屋芸大の音楽教育科に進学した。授業で自身の歌声を聴いた当時の教授の猛烈な勧めがあり、2年進級時に声楽声を出したい。(渡辺裕明)

新型コロナウイルスの影響で3月以降は公演がなく、経験したことはない逆境に身を置く。「再開できるかは一進一退だけど愛する音楽に向き合って鍛錬している。デジタル化が進む現代でオペラはアナログの世界。これからも生の声を出したい」(渡辺裕明)